

## iUが、大学発ベンチャー増加率（令和4年度）において 国内大学で1位になりました！

「在学中に全学生が起業にチャレンジ」を目標に掲げる、iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>、以下「iU」）は、経済産業省産業技術環境局大学連携推進室による『大学発ベンチャー実態等調査（令和4年度）』内の大学発ベンチャー増加率（2021年度比）において、国内大学1位となりました。

iUでは、ビジネス・ICT・グローバルコミュニケーションを学びの3本柱として、約4か月間にも及ぶ長期必修インターンシップなどのビジネス実践を通じて、イノベーション創出のための創造力と実践力を磨きます。

2023年6月末時点で、iU生が起業した法人は合計26社。その他、個人事業主として活動する学生も多数おります。産業界での実績豊富な専任教員や職員、客員教員が起業する学生を全面サポートしています。

### ■ 大学発ベンチャーについて

我が国の経済が持続的な発展を続けていくためには、イノベーションの連続的な創出が必要です。大学発ベンチャーは、大学に潜在する研究成果を掘り起こし、新規性の高い製品により、新市場の創出を目指す「イノベーションの担い手」として高く期待されるものです。

### ■ 大学発ベンチャー実態等調査増加率について

関連大学別の大学発ベンチャー数を2021年度と比較して増加率が算出されています。

iUでは、2021年度7社から2022年度15社と大学発ベンチャー数が増加しており、その増加率が214%となり、関連大学別の大学発ベンチャー数調査において、1位に輝きました。

### 2.4 関連大学別大学発ベンチャー数

- 2020年度～2022年度における関連大学別の大学発ベンチャー数について、上位2大学に変動はなく、東京大学が最多で京都大学、2022年度は慶應義塾大学、筑波大学と続く。
- 2021年度と比較した増加率について、情報経営イノベーション専門職大学、秋田大学、近畿大学、高知大学で増加率が150%以上と高い。

関連大学別大学発ベンチャー数

大学名	2020年度		2021年度		2022年度	
	企業数	順位	企業数	順位	企業数	順位
東京大学	323	1	329	1	371	1
京都大学	222	2	242	2	267	2
慶應義塾大学	90	10	175	5	236	3
筑波大学	146	4	178	4	217	4
大阪大学	168	3	180	3	191	5
東北大学	145	5	157	6	179	6
東京理科大学	111	7	126	7	151	7
名古屋大学	109	8	115	9	137	8
早稲田大学	90	10	100	11	128	9
東京工業大学	98	9	108	10	119	10

対2021年度比増加率（今年度10社以上の上位10大学）

順位	大学名	対2021年度比	推移
1	情報経営イノベーション専門職大学	214%	7→15
2	秋田大学	183%	6→11
3	近畿大学	161%	31→50
4	高知大学	156%	9→14
5	順天堂大学	145%	11→16
6	芝浦工業大学	143%	7→10
7	千葉大学	138%	32→44
7	群馬大学	138%	8→11
9	慶應義塾大学	135%	175→236
10	早稲田大学	128%	100→128

※ここでいう関連大学別大学発ベンチャー数は、本調査の大学発ベンチャーの定義に基づく大学発ベンチャー数を示すため、大学公認の大学発ベンチャーの設立数とは異なる可能性がある。

※また、複数の大学が関連する大学発ベンチャーも数多く存在するため、関連大学別の大学発ベンチャーの合計数は2.1で示した大学発ベンチャーの合計数とは一致しない。

※本調査の調査時点と大学におけるベンチャー把握のタイムラグにより、調査時点でカウントされていない企業が一定数あると考えられる。

16

<参照> 経済産業省 令和4年度産業技術調査事業大学発ベンチャーの実態等に関する調査 報告書 P16

[https://www.meti.go.jp/policy/innovation\\_corp/start-ups/reiwa4\\_vb\\_cyousakekka\\_houkokusyo.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/innovation_corp/start-ups/reiwa4_vb_cyousakekka_houkokusyo.pdf)

## ■ iU の起業支援一例

「在学中に全学生が起業にチャレンジ」を目標に掲げる iU では、起業するために必要な知識・スキルをアクティブ形式で学ぶ 4 年間必修の科目『イノベーションプロジェクト』を配置するほか、学内にデベロップメントセンターを設置し、学生に様々な起業支援・サポートを展開しています。

### ● iU アクセラレーションプログラム

スタートアップに必要な「起業のやり方」と「起業家としての在り方」をセッション、実践、メンタリングの 3 つの学び体験からインストールし、「自走できるレベル」まで引き上げる超実践型プログラムです。本プログラム出身の iU 生が続々と起業しています。

### ● iU 墨田キャンパスでの法人登記

本学から承認を受けた学生限定で、iU 墨田キャンパスの住所を用いて法人登記が可能となり、メールボックス（郵便受け）も利用できます。

### ● 中小企業診断士への起業相談

豊富な知識を持つ中小企業診断士に創業における悩みについて無料で相談ができます。起業前のアイデアの洗練から起業後の戦略策定まで様々なアドバイスを受け、自身の起業等に活かすことができます。

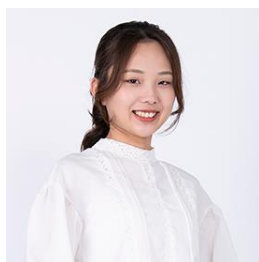
### ● i 株式会社による支援

iU 生を対象にスタートアップ時の出資に加えて、メンタリングを通じて事業のアドバイスを得ることができます。

### ● 合同会社 iU Z investment による支援

スタートアップの第一線の現場で活躍している起業家、エンジェル投資家、ベンチャーキャピタリスト多数をアドバイザーに迎え、若手起業家が抱える初期フェーズ課題を解決するために、ハンズオン型のベンチャーキャピタルとして 30 歳未満の起業家、シード・アーリー期の企業を支援しています。

## ■ 起業した学生のコメント



### 京田 祐里奈 さん / 4 年生・Lupinus 合同会社

「私は「女性特有の健康課題に悩む女性たちが、悩みと解決方法を気軽に共有し合える世界」を実現するため、3 年次に『Lupinus 合同会社』を設立しました。iU は、学生が感じた課題からプロジェクトを立ち上げやすく、プロジェクト進行中は教授の方々が手厚くサポートしてくださる環境がありました。その際、ご紹介いただいた方々からたくさんの繋がりが生まれ、今も事業にご協力いただくことができます。卒業後もこの繋がりを大切に事業を行って参ります」



### 福島 翔和 さん / 4 年生・株式会社推しメーター

「私は 3 年次に『株式会社推しメーター』を起業しました。『推しメーター』とは「推しへの愛や貢献度」を見える化し、メーターとして貯められるサービスです。投資家から資金を調達し、現在はサービスローンチに向けてメンバーと共に試行錯誤を重ねています。iU には学生の個性を評価し、それを「起業家の個性」として打ち出すよう、背中を押してくれる環境がありました！私は卒業後も 3 名のメンバーと共に、この事業に専念してまいります」

## <大学概要>

### ■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

### ■学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

- 1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
- 1998年、MITメディアラボ客員教授
- 2002年、スタンフォード日本センター研究所長
- 2006年、慶應義塾大学大学院教授
- 2020年4月より、iU学長に就任

### ■設置概要

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎  
右：サテライトオフィス

- ・学生数：744名 ・専任教員数：28名

### ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

### ■基本構想

#### ビジネス×ICT×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

### ■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

#### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL：03-5655-1555 E-mail：[info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)